

一般社団法人 石見地域循環共生協議会(LC3)

第1期 事業年度報告書

1. 第1期の総括

第1期は「実証と基盤構築の年」として、設立からわずか1年で内閣府・島根県・経済産業省という国・県の3つの補助金・認定を同一年度内に獲得し、産官学金民の広域連携プラットフォームとしての基盤構築を進めてまいりました。特に『石見地域 DX 推進ラボ(IDL)』が島根県とは別枠で独立選定されたことは、当法人が「国が公認した石見地域の DX 実施主体」という信認を得た決定的な成果です。会員数も125(正会員73・賛助会員52)に達し、石見圏域の広域的な参画基盤を形成しました。

2. 第1期の主要プロジェクト・実績

■ 石見地域 DX 推進ラボ(IDL)【DX】

経産省・IPAより正式認定(2026年4月)。参画12機関(認定申請対象14社1団体)。エネルギーや人材育成など5部会体制で運営し、参画企業はIPAの支援を受け実質無料でDX認定取得を進めています。

■ コミュニティ防災教育推進事業【EX】

内閣府採択。浜田市三階小学校区をモデルに、DX×GX×EXを融合した「浜田モデル」を実証。島根県立大生25名が主体的に参加し防災の自分ごと化を実現しました。

■ メタバース子どもの居場所事業【EX×DX】

島根県SDSIC補助金採択。不登校・ひきこもりの子ども向けに「青空教室」を構築し、2026年4月にメタバースフリースクールを開校。多職種連携チームで運営しています。

■ 観光・インバウンド事業【GX】

観光庁および文化庁の補助事業を推進。石見神楽・石州瓦・有福温泉・メタバースを軸に、有福温泉・江津本町・浅利の3拠点で滞在型観光を造成します。

■ eスポーツ・DX人材育成プロジェクト【DX】

子どもから社会人を貫く「石見版デジタル人材育成モデル」を設計。島根県eスポーツ連合等と連携し、人材パイプラインを構築しています。

■ 設立記念フォーラム・エストニア講演【CX】

設立記念フォーラム(123名参加・満足度92%)および、元駐エストニア日本国大使 北岡元氏を招いた講演会を通じて、地域への認知確立とDX意識の啓発を実施しました。

3. 補助金・認定の獲得実績まとめ

事業名	補助元等	金額・状況
コミュニティ防災教育推進事業	内閣府(防災担当)	採択・完了
メタバース子どもの居場所構築事業	島根県 SDSIC	採択・完了(158万円)
石見地域 DX 推進ラボ(IDL)	経産省・IPA	正式認定
江津市観光まちづくり調査事業	観光庁	採択(750万円)
Iwami Tribe インバウンド誘客事業	文化庁(日本博)	採択(1,400万円)

4. 第 1 期 活動の歩み(時系列報告)

年月	主な活動内容
2025 年 7 月	内部規程の草案作成開始、事務局体制の構築
2025 年 8～9 月	・一般社団法人 LC3 設立(9 月 1 日) ・内閣府「コミュニティ防災教育推進事業」採択 ・島根県 SDSIC「メタバース居場所構築事業」採択(158 万円) ・内部 10 規程の整備・施行 ・神楽電力(株)との事務局業務委託契約締結
2025 年 10 月	・第 1 回定例会議開催 ・防災事業運営会議の開始 ・浜田市ヘデータ連携基盤(CSP JP-LINK)実装提案
2025 年 11 月	・第 2 回定例会議開催 ・設立記念フォーラム開催(123 名参加・満足度 92%) ・体験型防災 EX イベント・防災勉強会の開催 ・意表会 in 石見の開催
2025 年 12 月	・第 3 回定例会議開催 ・「逃げ地図」ワークショップ開催(18 名参加) ・広島市豪雨災害伝承館バスツアー実施
2026 年 1 月	・第 4 回定例会議開催 ・石見地域 DX 推進ラボ(IDL)一次審査通過 ・メタバース体験会開催(20 名参加) ・コミュニティ防災教育ミーティング浜田 2026 開催
2026 年 2 月	・第 5 回定例会議開催 ・島根経済同友会石見支部主催「エストニア講演」(北岡元氏登壇)開催 ・内閣府 防災事業成果報告書の提出
2026 年 3 月	・第 6 回定例会議開催 ・IDL 5 部会体制提案 ・不登校支援説明会開催、メタバースフリースクール入校(4 名決定) ・島根県メタバース事業完了
2026 年 4 月	・メタバースフリースクール正式開校 ・経産省・IPA より『石見地域 DX 推進ラボ(IDL)』正式認定
2026 年 5 月	・第 7 回定例会議開催 ・文化庁「日本博 Iwami Tribe インバウンド誘客事業」申請 ・観光庁「江津市観光まちづくり調査事業」申請 ・会員ダイアログの実施(地域通貨等についての対話)
2026 年 6 月	・第 8 回定例会議開催 ・第 1 期事業報告書および会計書類の取りまとめ ・第 1 回社員総会の準備